

令和 7 年 7 月 吉日

全日本漢詩連盟会員各位

全日本漢詩連盟・会員限定
令和 7 年度『扶桑風韻』漢詩大会応募要項

全日本漢詩連盟事務局

平素より、当連盟の活動にご理解ご協力くださいまして感謝申し上げます。

さて、本年度も下記の要領で『扶桑風韻』漢詩大会を開催いたします。

この大会は、全日本漢詩連盟の会員を対象に、作詩力の向上を目的として実施いたします。
従って、受賞の有無を問わず、全ての応募作品に「一言アドバイス」を付けて返送しますので、今後の作詩の参考にして頂きたいと存じます。

会員の皆様の奮ってのご応募をお待ちしています。

・ 応募期間

令和 7 年 8 月 1 日（金）～ 10 月 31 日（金）[当日消印有効]

・ 応募先

〒113-0034 東京都文京区湯島 1-4-25 湯島聖堂内 全日本漢詩連盟 『扶桑風韻』 係
（封筒の表には「漢詩作品」と朱書してください）

・ 応募規定

(1) 作品：形式は七言絶句のみです。

未発表の作品で、他者の知的財産を侵害しないものとします。

応募は一人一首のみ、応募後の差し替えや訂正などは受理しません。

また、生成 AI を用いた作品の応募は固く禁止します。

(2) 詩題：本年は「別れに関するもの（送別・留別／生別・死別などを含む）」とします。
自由題は認めません。

(3) 応募方法：所定の「漢詩応募票」「漢詩応募用紙」にて応募して下さい。

団体会員は「団体名」を記入して下さい。

(4) 応募できる方：全日本漢詩連盟に会費を納入されている会員のみです。

(5) 応募料：1,000 円（大会実施に関わる事務費）

当方で用意した郵便振込用紙（同封）を用いて送金して下さい。

(6) 役員詠草：全日本漢詩連盟の理事以上の役員（相談役／顧問・会長／副会長・常務理事・理事・監事）および招待詩家は、『扶桑風韻』第 26 号に役員詠草として掲載しますので、同封の応募票と応募用紙にてご提出下さい（応募料は不要です）。

(7) 注意事項：応募規定に違反する場合は、入賞・入選を取り消します。

- ・ 審査委員

審査委員長 鷺野 正明

審査委員 市川 桃子 内田 誠一 後藤 淳一 日原 傳

堀口 育男 (敬称略)

今回も上記の先生方に「一言アドバイス」をお願いしています。

- ・ 審査基準

同封の「漢詩審査基準」に基づきます。

- ・ 賞・表彰

- (1) 賞

最優秀賞・石川岳堂賞（1 名）、優秀賞（2、3 名）、秀作、佳作、入選それぞれ若干名。

入賞数は応募総数の 10%～15%が目安です。

- (2) 受賞の通知

受賞作品が確定次第、応募者個人にお知らせします。

同時に「全日本漢詩連盟ホームページ」上で発表・公表します。

- (3) 受賞作の発表

令和 8 年 4 月発行予定の扶桑風韻第 26 号にて発表します。

- (4) 表彰

来年度より、全日本漢詩連盟 理事会・総会が 6 月開催となりますので、表彰式の日時は別途ご連絡いたします。

23 歳以下・会員外歓迎 令和 7 年度 U-23 漢詩大会

今年度も昨年度に続き、23 歳以下の漢詩大会「U-23 漢詩大会」を開催します。

23 歳以下なら、どなたでも無料で応募できます。なお、年齢欄に 23 歳以下とあった場合、自動的に U-23 漢詩大会へ応募したものとみなします。

応募期間ならびに応募先は令和 7 年度扶桑風韻漢詩大会に準じます。応募用紙・応募票も同じものをご利用ください。ただし、詩題については「自由題も可」とします。

賞は「U-23 最優秀賞・1 名」、「U-23 優秀賞・若干名」、「その他の賞・若干名」とします。

以上